



2019年8月9日

各 位

会 社 名 不二精機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊井 剛
 (JASDAQ コード番号 6400)
 問合せ先 専務取締役 山本幸司
 (TEL. 06 - 7166 - 6822)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年12月期第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)における、2019年2月14日公表の業績予想と実績の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

2019年12月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異

(2019年1月1日～2019年6月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	3,161	183	159	125	16.18
当第2四半期実績 (B)	3,326	204	207	167	21.65
増 減 額 (B-A)	165	21	48	42	—
増 減 率 (%)	5.2	11.5	30.2	33.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年6月期)	3,276	305	233	174	22.97

<差異理由>

売上高については、精密成形品事業で自動車関連部品が米中の貿易摩擦の影響を受け、中国市場では予想を下回りましたが、東南アジア市場で予想を上回ったことで事業全体では予想通り推移し、精密金型事業で日本および中国市場ともに医療用関連分野の堅調な受注が続き、検収(精密金型事業の売上は検収基準を採用しております)についても予想以上に進んだことなどにより、前回予想を上回りました。

営業利益については、精密金型事業での増収および精密成形品事業で中国市場での影響を固定費の圧縮などで最小限に抑えたことなどにより、前回予想を上回りました。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については、営業利益が予想を上回ったこと、およびインドネシアの連結子会社での親会社(当社)よりの円建て債務の評価替えなどで、為替差益が発生したことなどにより、前回予想を上回りました。

なお、現時点において、2019年2月14日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

以 上